

松山市が 交通関係環境保全優良事業者等大臣表彰を受けました

松山は、電車やバス、中心部には路面電車などの公共交通があり、また、平坦な地形と温暖な気候によって、歩きやすく、自転車で移動するにも便利なコンパクトな街です。

この「誇れる」まちの長所を活かし、環境に配慮した交通まちづくりを、市民や事業者と連携しながら進めています。

取り組み事例の紹介

公共交通の利用促進（オムニバスタウン計画）

四国で唯一となる「オムニバスタウン」指定を受け、低公害バスの導入やハイグレードバス停の整備、鉄道駅の交通結節点整備など、交通事業者と連携しながら実施しています。



▲ハイブリッドバス



▲ハイグレードバス停



▲交通結節点整備



▲バスレーンのカラー舗装

自転車への利用転換（社会実験）

自転車に関する社会実験を実施し、走行ネットワークや駐輪対策の検証を行っています。



▲自転車走行帯の整備



▲自転車ネットワーク形成の社会実験



小学生を対象とした体験環境学習

将来、公共交通ユーザーとなる小学生を対象に、公共交通の体験環境学習を実施しています。

これまで延べ29校、約3千人の児童が参加しています。



▲学習の様子



エコ通勤の推奨（松山市職員）

松山市では、毎月第4金曜日を「ノーマイカー通勤デー」とし、通勤時の自動車やバイク利用を、公共交通や自転車といった「エコ交通」へ転換する取り組みを進めています。



▲ノーマイカー通勤デー登録カード



▲エコ通勤事業所の認定証

今後も、地球環境に配慮したまちづくりを進めます。